



うおっち Watch

発行:湖西中学校区保幼小中+高一貫教育推進委員会 担当:地域連携部会

<タイトルの「うおっち」には15年間の育ちを「地域でWatch(見つめる)」という意味を込めています。>

湖西中学校区小中一貫教育 各部会での取組

昨年度に引き続き、各接続期に焦点をあて取り組んできました。保幼小部会では互いに保育・授業参観を、小小部会では中学校の教師も加わると同時に南・北両小学校のつながりも大切にしました。小中部会では小学6年生への出前授業と体験授業の実践を行うとともに、中学1年生が文化祭で取り組んだ劇を出前劇として小学校高学年に参観してもらいました。中高部会では中学校が安曇川・高島両高校の高校1年生の授業参観を行いました。また3学期には中学2年生が体験授業(2月に安曇川高校で実施)や出前授業(3月に高島高校から来校予定)を行います。

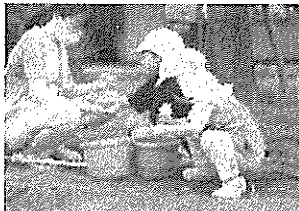
【保幼小部会】

今年度は、保育者と教師が互いの保育・授業に「保育支援」「授業支援」という形で入り込み保育・教育内容の相互理解に取り組みました。

幼児期の生活や遊びの中で育まれてきた力が、小学校の学習にどのようにつながっているかを互いに確認し合いながら、幼児教育から小学校教育への滑らかな接続ができるよう、引き続き取組を進めていきます。

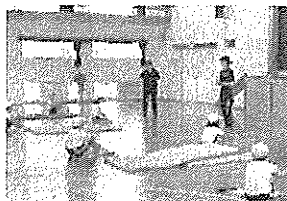


【保育者と教師による話し合い】



【教師による保育支援】

【小小部会】



【学習の最後にメッセージ】



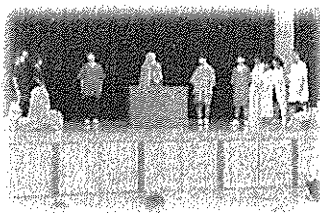
【中学校教師の学習支援】

1学期に新旭南小で4年生「マット運動」、2学期に新旭北小で3年生「分数」の学習を、それぞれ小中学校の教師が連携して取り組みました。

どちらも小学校から段階的に積み重ねていく学習です。小中学校が連携して授業を組み立てることで、これまでよりも学習内容のポイントをおさえ、声かけをすることができました。これからの子どもたちの学習の土台になっていくと考えています。

【小中部会】

9月下旬は、6年生が中学1年生の「人権劇」を鑑賞、10月下旬には、各小学校への中学校出前授業体験(数学、社会、美術)と11月には、中学校体験入学(授業・部活動体験)を実施しました。研究主題の「育ち」と「学び」の連続性と接続期の「段差」を乗り越える力を育むことを重点に据え、新たな挑戦も取り入れました。



【中高部会】

昨年度、高校の先生の出前授業の中で、「中学校での学習が、高校での学習につながるんだよ」という話を聞かせてもらい、今、頑張ることがその先の「学び」に生きることを実感しました。2月には、中学2年生が安曇川高校を訪問し、高校の説明を聞き、教室で授業を体験します。また、3月には、高島高校の先生に來校いただき、高校の先生から説明を聞き、2教科の出前授業を受けました。

高校の先生が感じる中学校からの段差なども直接聞けること、また、高校での学問のはしりを体験できることは、子どもたちが進路を考えるうえで大変有意義であると考えます。

進路実現のために、また、段差を乗り越えるために、適切な指導支援により、子どもたちを導いていきたいと考えています。

湖西中学校区では、地域とともにある学校・園づくりを進めています。ここでは、各校園における地域と連携した取組を紹介させていただきます。

今年度も、むくげの花の会の方をはじめとする地域の方々のご協力を得て、多くの行事をさらに充実させることができました。また、毎朝登校時には地域の方にあいさつで迎えてもらい、図書室を居心地の良い空間にさせていただき、テスト前や放課後、夏休み期間に学習会をしていただくなど、日常生活の中でも、地域の方々に多くの場面で関わっていただき、支えてもらっています。生徒たちは、「むくげの花の会チルドレン」として、地域での活動等にボランティア参加をしています。これからも地域の方々の協力を得ながら、「学而事人」の精神を大切に、学んだことを人々のために活かし、人々とのつながりの輪を広げていける生徒の育成を目指していきたいと考えています。【湖西中学校】



ふるさとウォークの最後に、焼き芋をいただきました



学校地域合同防災学習で、三角巾の使い方を習いました。



平井区の夏祭りに参加しました。

5、6年生の総合的な学習の時間の活動として、地域学校協働活動『みどりプロジェクト』を行いました。地域に小学生の自分たちが貢献できることを考えて、地域の方々にも協力していただきながら実行するという活動でした。ベンチづくりをしたり、横断歩道手前にストップ足型を設置したり、全戸ヘチラシを配布して地区全体でのラジオ体操を実施したり、夏祭りのコーナーを担当したりと、地域の皆さんから「小学生凄いな。」と思っただけの活動を行うことができました。【新旭北小学校】



ベンチづくりの様子

ストップ足型設置の様子



↑1年「計算道場」

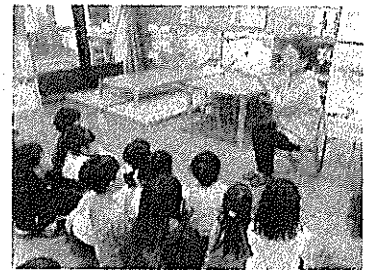
南小「夢の会」を中心に、地域の皆様にいつもご協力いただいていることに感謝しています。今年度は、「学校・地域連携カリキュラム」に基づいて、学校と地域が連携しながら「考える子・がんばる子・やさしい子・きたえる子」の育成に取り組んできました。子どもへの思いや願いを地域と学校で共有しながら、これからも様々な活動を進めていきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

【新旭南小学校】

毎年、園での行事実施前にあわせて年3回大師山ボランティアサークルにお世話になり、園周辺の除草作業を行っていただいています。

他にも、毎月子どもたちに絵本の読み聞かせをしていただく「水谷さんのお話し会」や園の貸し出し絵本「さくら文庫」の貸し出しのお手伝いや絵本の修繕を有志の方でしていただいています。

今後も、園では、地域の方々と協力連携をとりながら、さまざまな園行事に取り組み、子どもたちが元気に活動できるよう努めていきたいと思っています。【大師山さくら園】



毎年『大師山ボランティアサークル』の皆様には、園の職員では対処しきれない敷地外周部分の草刈りや植込み部分の草むしり作業をお世話になっています。

静里なのはな園の外周には園を一周できる地道があることから、子ども達は晴れた日に散歩に出掛け、虫つかみや花の観察などを楽しんでいます。

次年度以降は、地域の皆様との関わりをもっと増やせればと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【静里なのはな園】

